

特殊詐欺対策通信

特殊詐欺発生状況 (※SNS型投資・ロマンス詐欺は含まれません)

2月中	件数	金額	1~2月	件数	金額
R7年	27	約1億1,880万円	R7年	40	約1億5,290万円
R6年	15	約2,710万円	R6年	19	約3,510万円
増減	+12	約+9,180万円	増減	+21	約+1億1,780万円

※金額欄は端数を四捨五入しており、金額の増減と一致しない場合があります。

SNS型投資・ロマンス詐欺発生状況 (※特殊詐欺には含まれません)

2月中	件数	金額	1~2月	件数	金額
R7年	7	約3,510万円	R7年	20	約1億1,910万円
R6年	7	約3,170万円	R6年	16	約1億2,490万円
増減	±0	約+340万円	増減	+4	約-580万円

※当面の間、特殊詐欺に類似するSNS型投資・ロマンス詐欺の件数・金額を掲載します。

2月中の主な手口 (ネットバンキングを悪用した還付金詐欺)

ネットバンキングを悪用した還付金詐欺の手口一例

被害者の自宅固定電話に市役所職員を名乗る者から電話があり、「年金の還付金があります。」などと言われ、続けて「ATMかネットバンキングで手続きができます。」などと言われ、被害者は、ネットバンキングを利用していたことから、ネットバンキングで手続きをして年金の還付金を受け取ることにした。その後、利用金融機関を聞かれたことから〇〇と金融機関名を答えたところ、一旦電話を切った後、自宅固定電話に〇〇の職員を名乗る者から電話があり、指示どおり携帯電話でネットバンキングを操作したところ、意図せず、他人の口座に振込をさせられ、金銭をだまし取られたもの。

ここに注意!

従来の還付金詐欺の手口は、犯人が被害者をATMコーナーに誘導し、携帯電話で指示をしながらATMを操作させ金銭を犯人の口座に振り込みさせるものでしたが、この手口は、犯人が被害者の自宅の固定電話に電話を掛けて指示をしながら被害者に手元の携帯電話でネットバンキングを操作させ振込をさせるもので、被害阻止をしてくださる第三者を介在することなく被害者が被害に遭う手口です。自分自身が手口を知っていなければ被害に遭ってしまうものなので、各種機会を通じて手口の広報をお願いします。

未然防止紹介

2月中、児島唐琴郵便局では、息子を名乗る者から「不倫の慰謝料を支払うためにお金を貸して欲しい。」と電話を受けた来店客が窓口において出金しようとしたところ、局員が話を聞いて詐欺と見破り、来店客が従来から把握している息子の電話番号に電話をするように教示したり、警察に通報するなどしてオレオレ詐欺を未然に防止することができました。

各コンビニエンスストア等では、電子マネー購入者に声を掛けるなどして架空料金請求詐欺被害を未然防止しました。

このほかにも、金融機関やコンビニエンスストアなどで合計32件の特殊詐欺被害、SNS型投資・ロマンス詐欺被害を未然に防止することができました。

ココに「技あり」!

児島唐琴郵便局の事例は、当初、犯人が息子になりすまし、電話番号が変更されていることなどを来店客に伝えていたことから、来店客は電話相手が息子と信じ、窓口で出金しようとしていました。局員さんは話の内容から不審点を見つけ、来店客に対し、従来から把握している息子の電話番号へ電話するように教示するなどの確、冷静に対応したことで未然防止に繋がったものです。